

特定非営利活動法人



ふあみりあネット

Wave

ウェーブ

第94号

令和7年 秋だより



P3 防災学習会での、ハザードマップ講習の様子 9/26(金)袋井北コミュニティセンターにて

■■■ 主な内容 ■■■

- P.2 レジリエンス 理事長 夏目智子
- P.3 災害救援 防災学習会 被災時の家庭における「トイレ問題」
- P.4-5 放課後児童クラブ 夏の思い出
- P.6 ふくろいファミリー・サポート・センター／県民福祉の日
- P.7 環境保全「ごみ減量作戦」 笠原っ子クラブ
- P.8 おしらせ  
文化振興 視察研修旅行  
愛野メモリアルロード花壇 一緒にお花を植えませんか  
袋井市人権文化創造講演会  
感染症を知って予防しよう！



# レジリエンス

理事長 夏目智子

猛暑日や酷暑日が続いた夏から、ようやく秋へと季節が移りました。当法人は皆様のご理解とご支援をいただき、順調に事業を進めることができておりますことに感謝申し上げます。

## ■ 自然災害の多発化・激甚化

生活を脅かす自然災害は、以下のように枚挙に暇がありません。

- ・7月30日(水) カムチャツカ半島付近で発生した地震により、日本の沿岸に津波警報・津波注意報が発表されました。
- ・9月5日(金) 牧之原市などを襲った台風15号に伴う突風は国内最大級の竜巻だったことが判明しました。
- ・9月11日(木) 都内では、記録的な大雨で浸水被害がありました。
- ・9月12日(金) 記録的な大雨の影響で、三重県四日市市を中心部にある地下駐車場で274台の車が水没しました。
- ・9月18日(木) つくば市で強風のため建物倒壊しているのが確認されました。
- ・9月21日(日)で豪雨災害の発生から1年となりました。

石川県では2024年1月の能登半島地震で山間部が崩れ、その土砂や倒木が9月の豪雨で流されて河川の氾濫を拡大、被害を大きくする「複合災害」に繋がりました。

## ■ レジリエンス (resilience)

レジリエンスとは「回復力」「復元力」「弾力」などを意味する言葉で、心理学においては「精神的回復力」を指します。困難や脅威、強いストレスに直面した際に、しなやかに乗り越え、適応し、回復する力を意味します。レジリエンスは、「危険因子<ストレスや困難な状況を引き起こす原因>」と「保護因子<困難な状況やストレスからの立ち直りを促進する要因>」という2つの因子によって発揮されると考えられています。レジリエンスが高い人は、自己肯定感が高く、困難に直面してもそれを乗り越え、成長する力を持っているとされています。

災害が発生した後の避難生活の長期化は心身への負荷が重なります。個人の取り組みには限界がありますので、平時での想定とともに、避難所環境の整備などの事前対策、防災や避難に関する情報を住民に確実に届けるための行政側の取り組みが求められます。

地球温暖化の影響で今後も様々な自然災害は発生すると思われます。レジリエンスを高めると共に、減災・防災に備えることが寛容です。

# 被災時の家庭における「トイレ問題」

令和7年9月26日(金) 9:30~11:00  
袋井北コミュニティセンター1階ホール 35名参加

昨今の災害が相次ぐ中、被災者が最も困った事が「トイレ問題」であると、切実な声が上がっていることに着目したうえで、防災・被災に関連する内容を5項目に分けて講座を開催しました。

講師の  
平岡  
朔  
弥  
さん



## 1.「被災地への支援派遣の様子」

令和6年能登半島地震における能登半島の状況・穴水町支援の状況・被害の状況・課題と対策を、危機管理課災害対策係の平岡朔弥さんからお話しいただきました。

実体験の話でアリティがあった。現地での課題を知ることで今後を考えることができた。との感想が多くありました。※袋井市から穴水町へ派遣し、避難所運営業務の支援に当たられた危機管理課の近藤光信さんにお話いただいた記事をWave89号P5へ掲載しています。(昨年度総会での講演)

## 2. 凝固剤を使ってみよう。

- ①非常用トイレの組立と使用方法
- ②凝固剤を使い非常用トイレの模擬体験
- ③広報ふくろい5、9月号参考

「もしもに備える防災×上下水道」  
「流域治水」で地域を守る



ほぼ全員がびっくりした凝固剤体験！  
使用後はお持ち帰りいただき、家庭や職場で、非常時の「トイレ問題」を具体的にどうするか考えてもらう機会としました。



ポリ袋に凝固剤15gを入れた中へ、色や香りをつけて排せつ物に見立てた水(花弁入り)1000mlを注ぎ、トイレ紙を入れ経過を観察。  
あっという間に固まりました。体験してよかったです！  
という声をとても多く聞くことができました。

※凝固剤は、吸水量などよく確認して、それぞれの環境に合うもの購入してください。

## 3. 避難所運営体験 クイズ形式

～みんなが「考動」できる地域防災づくり～

- ①みんながバラバラで自分勝手な避難所
- ②みんなが主役の避難所
- ①と②を比べて配慮されている事は何かを考えました。  
グループワーク・発表のあと、講師が解答例表示・解説。



意見交換で、気づきを共有できました。

## 4. 地域のハザードマップを確認しよう！

事業担当の兼子理事から、令和3年7月の豪雨で地域が被災し、対応に携わった体験を通して、ハザードマップの見方や、凡例ごとの注意する点などを伝えました。

とても参考になった。自宅や職場で地域のリスクを再確認します。との感想が多くみられました。



## 5. 地域情報を手に入れよう！

袋井市情報配信サービス「メローねっと」登録の重要性について  
危機管理課から登録方法の案内チラシを配付



このQRコードを読み取ると「メローねっと」のページが表示され登録に進むことができます。

今回は、危機管理課と法人が打合せを重ね、当日も含めて力を合わせることで開催できました。

そして参加された皆さんのが、高い意識を持って取り組んで下さったことで、結果的にも充実した「防災学習会」となりました。皆様に心より感謝を申し上げます。



浅羽東

絞り染めに挑戦!  
きれいに出来たでしょ♪



プール... 水鉄砲で楽しく遊んだよ!!

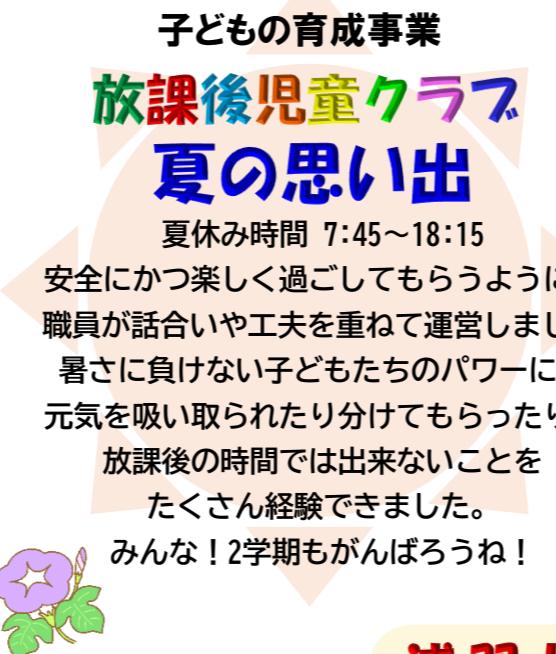
みんなでボーリング大会



浅羽南



世界に一つのポーチ作り  
布地に好きな絵を書いてみました。



子どもの育成事業

放課後児童クラブ

夏の思い出

夏休み時間 7:45~18:15

安全にかつ楽しく過ごしてもらうように、職員が話合いや工夫を重ねて運営しました。

暑さに負けない子どもたちのパワーに、元気を吸い取られたり分けてもらったり。

放課後の時間では出来ないことをたくさん経験できました。

みんな! 2学期もがんばろうね!



三川

ステキなうちわができました!  
みんな上手♡



今井

大きな虹色のシャボン玉  
大はしゃぎの子どもたちに  
暑さも吹き飛んだかな?



楽しいお店屋さんごっこ  
「欲しいものがいっぱいで、  
悩んじゃう!!」



浅羽北



笠原

♦いつものメンバーと夏休みのメンバー、少し気分が変わり  
みんなで楽しく遊びました♦



浜松こども館



お茶会

元気いっぱい!  
楽しい思い出が詰まった  
夏休みでした♡



だるまさんが転んだ♪  
笠原コミュニティセンターの涼しい体育館に感謝!!



カプラで共同制作!  
絶妙なバランス

## ★ ★ ふくろいファミリー・サポート・センター(ファミサポ)



8/28 南部地域包括支援センターによる認知症サポート養成講座



4/21、28 報告書の書き方研修会  
愛野B e-1カフェにて

### サポーター養成講座が始まります

10/21(火)から今年度の託児・高齢者サポーター養成講座を開催します。最新版の赤ちゃんのお世話や遊び方、介護サポートの実習、袋井消防署の救急法などを学びます。託児だけ、高齢者だけ、の受講も可能です。昨年修了したサポーターも今年度、育児・介護に活躍しています。あなたも子どもや高齢者のサポートをしてみませんか？

詳しくは同送のパンフレットをご覧ください。★

介護の簡単なボランティアなら私もできるかも

子どもの送迎  
サポートならOK



サポートの内容  
を聞いてみたい

お申込み・お問い合わせは下記まで、お名前、ご住所、お電話番号をお知らせください。

ふくろいファミリー・サポート・センター

TEL/FAX 0538-44-3149 9:00~17:30

mailで申込もOK！



暮らし・安心・支え合い



福祉のまちづくり 県民運動

静岡県では、1月1日から数えて**294**日目にあたる10月20日を「県民福祉の日」として制定しています。

暮らしや社会は変わっても支え合いの気持ちは変わらない。  
安心の未来のために繋がりの芽を育てよう。

主催：ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会

10月20日は「県民福祉の日」





# 「ごみ減量作戦」

今年も開催！子どもたちと学びました。

笠原小学校区放課後児童クラブ「笠原っ子」の児童を対象に開催

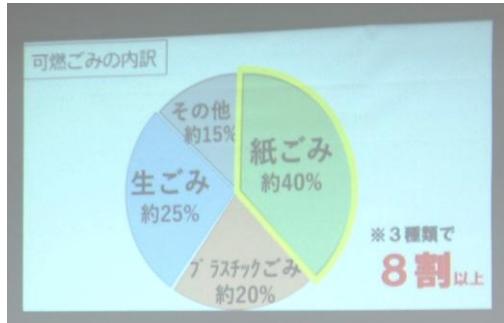


昨年度に引き続き、袋井市の「5330(ごみさんまる)運動」の取り組みを、環境保全事業として実施し、これからを担う子どもたちのために今後も継続していきたいと考えます。

「5330運動」…2030年までに可燃ごみの30%削減を目指す「可燃ごみ削減プロジェクト」



【講師】廃棄物対策課 ごみ減量推進係 西村拓人さん



昨年度までの袋井市のごみの現状や、令和7年度の取り組みについて、子どもたちに声をかけながら分かりやすくお話しいただきました。なかには学校や家庭での学びから知識をもっている子もいて、西村さんの問いかけに次々と発言をしていました。

この日は、昼食後のちょっと眠くなってしまう時間帯でしたが、しっかりと前を向いて座っていて立派でした。最後に、ごみ削減について「これからやってみようと思ったこと」を、もうひと頑張りで全員に書いてもらいました。そこには、「ご飯を残さず食べる」「いっぱい買いすぎない」などが書かれていました。これは講座で、食べ残し、未開封の食品やパックに入ったままの肉や総菜が、可燃物としてたくさん廃棄されているという袋井市の現実を、お話とともに実際の写真で知ったことからだと思います。

「可燃ごみに全部捨てないで、分別する」「可燃ごみを減らせるように雑がみと分ける」「地球に悪いことはしない」「気づいたこと(ごみを減らすこと)はなるべくやる」これは、雑がみについて、出し方やリサイクル工場で製品に生まれ変わる様子を学んだからではないでしょうか。

講座が終わってから、講師のお二人にごみのことを話しかけたり聞いたりする様子もみられ感心しました。また支援員からも、知らなかつたことを教えていただき、とても勉強になったとの感想も聞きました。正しい知識が意識へつながり、意識から行動につながることを子どもたちに期待するだけでなく、大人も正しい情報を得て、行動し伝えていくことが大切だと思いました。笠原っ子の皆さん、ご参加ありがとうございました。

# おしゃらせ

バスで行く

文化振興事業

令和7年度 視察研修旅行

令和7年 11月4日(火) 7:50集合出発 17:30帰着予定

## INAXライスマジックアム

<発着場所> JA遠州中央 袋井支店 (袋井市久能1385)

<募集人員> 45名 先着順

<参加費用> 11,000円

お気軽にご参加ください

お待ちしています

詳しくは

同封のチラシを



ご覧ください。

一緒にお花を植えませんか？



◆ 愛野メモリアルロード花壇植栽 ◆ 11月8日(土)8:00～

雨天の場合は連絡します。

愛野駅と工コパを結ぶ道路沿いに設けられた花壇です。

会員以外の方でも大歓迎です！ご家族やお友達を誘ってご参加ください。

令和7年度 袋井市 人権文化創造講演会

“生きる”を支え、寄り添うということ

講師：心理カウンセラー

鮎川ヒロアキさん

同封のチラシ、広報ふくろい9月号  
で詳細をご確認ください

日時：令和7年 11月22日(土)

開演：午後1時30分～午後3時

(開場：午後1時)

会場：メローブラザ  
多機能ホール  
(袋井市浅名1027)



### 感染症を知って予防しよう！

9/28現在で前週比、新型コロナインフルエンザ、マイコプラズマ肺炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎などの感染率が、全国で上昇しているという厚生労働省のデータがありました。これらは、いわゆる風邪の症状と似ている呼吸器感染症です。そのような状況下、(公財)静岡結核予防会が進めている「結核および呼吸器感染症予防」に関する普及啓発活動の一環として、パンフレット等の提供がありましたので、同封いたします。是非ご一読ください。

皆様の健康を維持していただくとともに、身近な方への情報提供をお願いいたします。



### 編集後記

長かった夏の猛暑もようやく過ぎ去り、朝夕は心地よい風を感じられるようになりました。

先日は災害救援の一環として、被災時の「家庭のトイレ問題」をテーマにした防災学習会を開催しました。身近でありながら見落としがちな課題について学ぶ大切な機会となり、参加者の方々からの「役に立った」との声をいただきました。

これからも暮らしに役立つ情報を発信してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

原田伴子、杉浩子、原田康代

〒437-0023 袋井市高尾783-4

NPO法人ふあみりあネット事務局(平日9-16時)

<TEL>0538-43-2288 <FAX>0538-31-5211

<メールアドレス>familiar-net@cy.tnc.ne.jp

<ホームページ><https://familiar-net.jp>

<ホームページ>



<メール>



～秋の夜長にWaveを～

Wave94号：令和7年9月30日発行